

記入日:令和 6 年 2 月 6 日

令和 6 年度

- 特別養護老人ホーム ショートステイ翠風
 ショートステイ グループホーム悠々

けやきユニット 運営計画書

施設長		作成者

～私たちは、地域に信頼されるべき存在であり続けます～

中期経営計画目標 (2023.4-2026.3)	: 革新と創造 -Innovation & Creation- 1 将来に向けて人的パワーを蓄える 2 働きやすさと働きがいの向上 3 「人」と「DX」が完全調和した介護福祉サービスの提供:超高齢化社会への対応、介護福祉サービスの質向上 4 地域が必要とする福祉サービスの創設:地域共生社会の実現に向けて
法人事業計画目標	: — 鈴鹿福祉会 Quality(質)の実現に向けて —

ユニット運営計画目標:	変化と可能性～変化をプラスに、可能性は無限大に～
-------------	---------------------------------

行 動 計 画 表

(期間:令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日)

区分	項目番号	ねらい	手順	具体的行動計画(実践をするため何をするか)				実施結果と今後の展望
				誰が	誰に対して	どのように	いつまでに	
3	⑳ ㉑	入居者が日々有意義に過ごしてもらうための環境づくりや余暇時間の使い方を考察し構築する	計画 実施	ユニットリーダー ケアワーカー	入居者	「興味・関心チェックシート」を用い入居者の要望等を確認する	令和6年5月	
						趣味や関心のある事の把握を行い、日々の生活に活気をもたせる	令和6年9月	
						ケアプランに沿い、実施し、ケアの見直しにつなげる	令和7年3月	

その他①	科学的介護情報システム(LIFE)の活用	説明	ユニットリーダー	ケアワーカー	LIFEの仕組みや活用方法などの説明を行い、スタッフが理解し活用できるようにする	令和6年6月
		実施	ユニットリーダー	ケアワーカー	データ入力を行う	令和6年6月～
			ユニットリーダー ケアワーカー	入居者	LIFEフィードバック票を入居者ごとに確認し、ケアに活かす	令和6年9月～
その他②	ICT、IoTや介護ロボットなどのテクノロジーを利活用し、入居者、職員の負担軽減やケアの質を高める	説明	ユニットリーダー 主任	ケアワーカー	介護ロボットや端末の使い方の確認、説明を行い、全員は使用できるようにする	令和6年9月
		実施	ユニットリーダー ケアワーカー	入居者	テクノロジーを適切に活用し、ケアの質を高める	日々
		評価	ユニットリーダー ケアワーカー		ユニット会議等において、活用事例のフィードバック、情報共有を行い、以降に活かす	令和6年9月
その他③	「グリーンホームだより」により、家族や地域の方への情報発信、職員の仕事に対する意識の向上を目指す	説明	ユニットリーダー 主任	ケアワーカー	グリーンホームだよりへの掲載プランや内容を説明する	令和6年6月
		実施	ユニットリーダー ケアワーカー	入居者	ユニット内の出来事や入居者の様子などを積極的にグリーンホームだよりに掲載する	日々